

# オーストラリア国立日本語カリキュラム ー日本への応用ー

ゲスリング アニタ  
(アメリカン スクール イン ジャパン)

この論文の主旨はALLガイドラインの特徴を取り上げると共に、オーストラリア国立日本語カリキュラムを紹介することである。

論文は次のように構成されている。まずALLガイドラインの8つの方針、5つの目標そして6つの活動の種類を簡単に説明し、次に、かなの教え方と評価方法について述べる。最後に日本での応用の仕方について考える。

日本での応用は一般的な話から具体的なケースに入る。特に留学生、ビジネスマン、外国人労働者、帰国子女、外国人配偶者、外国人子弟を取り入れて考える。

最後のセクション以外に興味がある方は参考文献をご覧ください。